

## 第 1 回 復興に向けた市民意向調査

番号	設問項目	選 択 肢
問 1	震災時の行政区	
問 2	記入者の年齢・性別	歳 男 ・ 女
問 3	家族構成と年齢	0- 9 歳 男 人・女 人 10-19 歳 男 人・女 人 20-29 歳 男 人・女 人 30-39 歳 男 人・女 人 40-49 歳 男 人・女 人 50-59 歳 男 人・女 人 60-69 歳 男 人・女 人 70-79 歳 男 人・女 人 80 歳以上 男 人・女 人
問 4	記入者の職業	1. 水産業 2. 農林業 3. 自営業(商工・サービス)・家族従業員 4. 自由業(弁護士、医師、芸術家など) 5. 会社員 6. 公務員 7. パート、アルバイト 8. 家事(主婦・家事手伝いなど) 9. 学生 10. 無職
問 5	震災時の居住形態	1. 持ち家(一戸建) 2. 賃貸アパート・借家など 3. 市営住宅、雇用促進住宅など 4. その他
問 6	(避難された方への質問)避難場所	1. 避難所( ) 2. 親戚、知人宅 3. その他( )
問 7	住宅の被害状況	1. 全壊(流出) 2. 大規模半壊 3. 半壊 4. 一部損壊 5. 被害なし
問 8	今の暮らしで不安に感じること (3つ以内)	1. 住宅の確保 2. 仕事の確保 3. 余震・二次災害 4. 地域の連帯感の喪失 5. 学校の運営 6. 健康・体調 7. その他( )
問 9	(住宅被害のあった方への質問)被災した住宅の再建予定	1. 同じ場所に再建築したい 2. 津波被害を受けない高台に移転して建築したい 3. 補修等により入居したい 4. 民間の賃貸住宅に入居したい 5. 公営住宅に入居したい 6. 建築、補修等の目処がたたない 7. その他( )

※裏面もご記入願います。

問 10	問 9 の回答を選んだ理由 ( )内の該当項目にも○印をして ください。	1. 住み慣れた地域を離れたくない (学校・仕事場・コミュニティ・その他( )) 2. 2度と津波災害を受けたくない 3. 費用がかかる (住宅建築・敷地取得・その他( )) 4. その他( )
問 11	復興を進めていく上で期待すること (3つ以内)	1. 住宅や宅地への再建支援 2. 道路や河川、上下水道等の整備 3. 商店街の復興や活性化 4. 防災施設、設備などの整備 5. 避難場所や避難路の整備 6. 農林水産業等の生業の復興 7. 観光産業の復興と活性化 8. 市民を元気づける催し等の開催 9. 風評被害対策 10. 地域の活動の場に対する支援 11. その他( )
問 12	問 11 の回答の具体案	
問 13	大規模な災害に備えて、日ごろか ら充実させておく必要があること (3つ以内)	1. 情報連絡体制の充実 2. 避難場所や避難経路の充実 3. 上下水道等の耐震強化 4. 建物の耐震強化 5. 道路など生活基盤の強化 6. 地域コミュニティの充実 7. 行政の対応力の強化 8. 救急・救護体制の強化 9. 必要物資の備蓄 10. その他( )
問 14	これからのまちづくりについて望 むこと、国・県・市行政に望むこ となど	

※記入後は、5月2日(月)までに市役所本庁舎総合案内窓口、大船渡市農協各支店(盛支店、猪川支店、日頃市支店、介護支援センター立根、綾里支店、吉浜支店)または、各避難所の回収袋に投函してください。

～ご協力ありがとうございました～